

# RENEWAL OPEN

## 2020'リニュー-アルオープン!

知る。  
備える。  
行動する。



静岡県地震防災センター  
Shizuoka Prefectural Earthquake Disaster Prevention Center

〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号  
電話 | 054-251-7100 FAX | 054-251-7300  
開館時間 | 9:00~16:00 入館料 | 無料  
休館日 | 月曜日、年末年始

# 知る。備える。行動する。



静岡県地震防災センターは、県民の皆様幅広くご利用いただき、東海地震に立ち向かうための知識と技術の普及向上、防災意識を高めるとともに、

自主防災組織の活性化を図ることを目的として、平成元年に開館しました。

この度令和2年春に地震・津波、風水害、火山災害をテーマとした展示に全面的にリニューアルオープンします。



## ふじのくに防災シアター



静岡県の恵みにはじまり、繰り返されてきた地震・津波や風水害を、迫力のある映像・音響と震動演出で紹介します。

**見どころ** 宝永・安政・昭和東南海地震や狩野川台風、七夕豪雨など、静岡県で実際に発生した災害を取り上げながら、これからも繰り返し発生することを理解することができます。過去の災害を踏まえ、特に南海トラフ地震に対して、行政が取り組んでいることも紹介しています。



### エントランス

床面いっぱいに、静岡県を中心とした地図を広げました。地形と災害の関係を探ることができます。

## 地震・津波

地震・津波のメカニズムとその備え、実際に発生した際の避難や生活の継続について学ぶことができます。



### 地震を体験してみよう

想定南海トラフ地震や東日本大震災の地震などの震動を擬似体験できます。

### 地震のメカニズム

地震と津波の発生原理などを体験的に学ぶことができます。

### 避難所を体験しよう

災害時の暮らし方を、ジオラマ演出で学べるとともに、避難所での段ボールベッドを擬似体験できます。

## 風水害

風水害のメカニズムとその備え、避難について、映像や体験装置などで学ぶことができます。



### 雨が降るしくみを探ろう

風水害と気象や地形との関係、台風のメカニズムと災害を、大型モニター映像で紹介します。

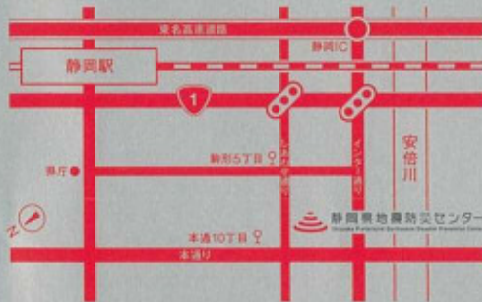
## 火山災害

火山噴火のメカニズムとその備え、過去の噴火の歴史について学ぶことができます。



### 噴火で起こる現象とメカニズム

富士山周辺の立体模型に、噴火現象のシミュレーションをプロジェクションマッピング投影します。



開館時間 | 9:00~16:00 入館料 | 無料 休館日 | 月曜日、年末年始(12月28日~1月4日)

### アクセス

[バスのご案内] しずてつジャストライン

・中部国道線・丸子線・丸子小坂線・牧ヶ谷線・東新田下川原線「静岡駅前(7番)」本通10丁目バス停下車徒歩5分

・西部循環形回り線「静岡駅前(8番A)」駒形5丁目バス停下車徒歩2分

[車のご案内]

東名静岡インターを降りインター通りを北進、国道1号「南安倍」交差点を右折、2つ目信号の「清閑町」交差点を左折、「しあわせ通り」の左側

### お問い合わせ

静岡県地震防災センター

〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目9番1号 電話: 054-251-7100 FAX: 054-251-7300

インターネットによる防災情報は、下記のホームページで提供しています。

静岡県地震防災センター <https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/index.html>

静岡県危機管理部 <https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>

